

ミャンマー(ネピード)で開催された ASEAN Energy Business Forum (AEBF)関連会合に出席

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、経済産業省（METI）の委託（国際エネルギー使用合理化等対策事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2016年9月20日～2016年9月23日の4日間、以下3つの目的のため、ミャンマーに出張いたしました。

- (1) ASEAN Energy Business Forum(AEBF)の「省エネルギーセッション」で、基調講演
- (2) ASEANエネルギー大臣会合の場でASEAN Energy Awardの「ASEAN Individual Excellence in Energy Management（ASEANエネルギー管理推進功労者賞）」の受賞
- (3) ASEAN各国からの参加者との交流を通じて省エネに関する活動状況やニーズの収集



省エネセッションでの基調講演



ASEAN Energy Award の受賞

ミャンマー・ネピードにおいて、第34回 ASEAN エネルギー大臣会合（9月19日～23日）に合わせて、第13回 ASEAN+3及び第10回東アジアサミット（EAS）エネルギー大臣会合（9月22日）が開催されました。本会合はエネルギー需要が増大するアジアにおいて、安定的なエネルギー供給及びエネルギーセキュリティ・気候変動対策を強化することを目的として、各国のエネルギー担当大臣が政策協調や国際協力に向けた議論をする場で、日本からは中川大臣政務官が出席されました^{注1}。又、同時に ASEAN のエネルギー分野への民間企業の投資を促進することを目的とした展示会とセミナー（8つのセッション）からなる ASEAN Energy Business Forum（AEBF）（9月21日～23日）も開催されました。

(1) ECCJ が行った AEBF の省エネセッションでの基調講演は「Key Success Steps for EE&C in Industry」のタイトルで、省エネ法に規定されている日本のエネルギー管理手法の実効性について紹介し、エネルギー管理を実施する上での判断基準の重要性について強調しました。また、ECCJ が長年にわたって ASEAN の省エネ推進に貢献してきた PROMEEC や AJEEP 事業についても紹介しました。

(2) 9月21日（水）の夕方より開催された上記エネルギー大臣会合の晩餐会（Gala Dinner）の場で ASEAN Energy Award (AEA) の表彰式が行われ、「ASEAN Individual Excellence in Energy Management」の部門で、長年 ASEAN 省エネ人材育成支援を担当した ECCJ の牛尾好孝（出張者）が表彰を受けました。今回のこの部門の受賞者は12名で、ASEAN 参加国以外では1名でした。

(3) AEBF 関連のセミナーや会合に参加し、ECCJ が METI の委託事業として実施している ASEAN に対する省エネ人材育成事業（AJEEP 事業）の円滑な実施のための情報交換・共有を関係者で行いました。

注1) URL : <http://www.meti.go.jp/press/2016/09/20160926001/20160926001.html>